

TEGOネットだより浜田

はじめに

「てご」とは、方言で「手伝う（支援する）」という意味です。

平成21年6月9日 第25号
浜田市農林業支援センター

梅雨時期となりました。今年の気温は平年に比べ、1年半ばかり高い傾向が続いております。今後の降雨量によっては農作物への病害虫の被害が拡大する恐れがあり、適切な防除などの栽培管理が必要と思われますのでご注意ください。
(浜田市農林業支援センター長 齋藤 實)

1. 各支援チームからの話題

新規就農支援チーム (担当: 前原^{まえはら}・塚本^{つかもと})

新・農業人フェアに参加しました

浜田市は、5月16日に東京池袋のサンシャインシティで開催された「新・農業人フェア」で就農相談を実施しました。当日の相談者数は予想を大きく上回る31名。市の独自施策である「ふるさと農業研修生育成事業(平成21年度事業)」が注目を集めたようです。

中には「すぐにでも研修を受けたい」という方もおられましたので、希望者には浜田市にお越しいただき、現地視察や、受入先となる認定農業者との面接などを行うことになりました。

この事業を活用して浜田に定住し、農業の担い手として活躍される方が増えることを願っています。



認定農業者支援チーム (担当: 松井^{まつい}・前原^{まえはら})

ブルーベリーまもなく初収穫!



生産性の高い養液栽培に取り組んでいます

三隅町室谷の認定農業者 佐々木克晴さんが栽培しているブルーベリーがまもなく収穫期を迎えます。

昨年新規就農されたばかりの佐々木さんにとって、収穫や出荷は初めての経験です。今年の予想収量は200~300kg。まずはJA産直「きんさい市場」を中心に出荷し、消費者の皆さんの声を聞きながら、ブルーベリーを生で食べる習慣を広めたいと話されています。

佐々木さんの圃場面積は35aで、最終的には3tの総収穫量となるため、今後は加工品開発に加え、大麻山や棚田の景観を活かした観光農園にも取り組みたいと意欲満々です。当支援センターでは、県西部農林振興センターやJAと連携しながら支援を行っていきます。

集落営農組織支援チーム (担当: 森井^{もりい}・岡本^{おかもと})

しろやま営農共同利用組合が全国農業新聞賞

しろやま営農共同利用組合(三隅町河内)が、耕作放棄地の発生防止と解消に取り組み、成果を上げた団体を表彰する「第1回耕作放棄地発生防止・解消活動表彰」(主催: 全国農業会議所、全国農業新聞)の全国農業新聞賞を受賞されました

同組合設立のきっかけは、昭和58年の豪雨災害により、三隅町上河内地区の水田が壊滅し、農業機械などが流出してしまったことです。当時はまだ集落営農が珍しい時代でしたが、災害で共有した辛い体験を集落の結束に繋げて営農組合を設立し、共同活動を実践してこられました。

同組合の合言葉は「耕作放棄地ゼロ」。個人の財産であるとともに地域の貴重な財産でもある「農地」を守るために、組合員が「日当・賃金なし」という相互扶助精神で一致団結し、20年間耕作放棄地を発生させていない点が高く評価されました。



2. センチピードグラス「種子吹き付け作業」実演のご案内



畦畔の草刈に係る負担軽減を目的に、浜田市内においても**センチピードグラス**(畦畔管理用芝)の活用が徐々に増えてきました。

センチピードグラスの導入において一般的に行なわれているのはセル苗の移植ですが、作業に多くの労力を要するという課題があります。

そこで当支援センターでは、より省力的な方法を検討するための実証圃を設け、愛媛県西条市の(有)だるま製紙所の協力を得て同社が開発した畦畔法面に**センチピードグラスの種子を直接吹き付ける技術**(特許出願中)の実演を行うこととしました。見学も可能ですので、関心のある方は当センターまでご連絡ください。

日 時 : 6月22日(月) 午後1時30分~(30分程度)

会 場 : (農)ふれあいファーム佐野 実証圃 (浜田市佐野町 佐野上集会所手前付近)

3. 第2回環境農業実践セミナー【~2009小祝塾in浜田~】を開催します

植物生理に応じた肥培管理と資材施用による安定した有機稲作技術を指導しておられる**(株)ジャパンバイオファームの小祝政明氏**を講師に、第2回環境農業実践セミナーを以下のとおり開催します。

今回は、水稻栽培において最も重要な作業となる穂肥時期の肥培管理や資材の選択について、小祝氏の理論と技術を習得することで安定した収量と品質の確保を目指します。奮ってご参加ください。

日 時 : 6月23日(火) 午前9時~午後3時

会 場 : 弥栄会館研修室、及び弥栄町内現地圃場

内 容 : 雑草抑制と水管理、生育診断と穂肥、
資材の選択のポイント など

参加料 : 無料

申込み・問合せ先 : 島根県西部農林振興センター (29-5618)

浜田市農林業支援センター (22-3500)



第1回セミナーの様子(4月19日)

【申込締切: 6月19日(金)】

4. 西条柿生産組合の定期総会が開催されました

5月26日に、浜田地区と三隅地区の西条柿生産組合の定期総会が開催されました。各組合とも成績優秀者の表彰に始まり、昨年度の事業報告と今年度の事業計画、市場関係者や全農しまねからの情勢報告がありました。



出荷販売成績優秀者表彰(浜田地区)

最後に、県農業技術センターの吉野普及員が**農家の所得向上を図る西条柿栽培の取組**について講演。県内の西条柿生産の動向から、市場や小売店の要望に応える商品づくりのポイントまで分かりやすく説明されました。



吉野普及員による講演(三隅地区)

これからも、浜田・三隅という二大産地が互いに協力しながら発展していけるように、当支援センターも応援していきたいと思っております。

当情報誌は新規就農者、認定農業者、集落営農組織と関係機関の皆様にご配信中です。
ご意見、掲載要望、または配信停止をご希望される場合は下記までご連絡ください。

発刊元 浜田市農林業支援センター

〒697-0024 島根県浜田市黒川町 3741 (JAいわみ中央本所分館2階)

TEL: 0855-22-3500 FAX: 0855-22-3477 E-mail: n-shien@city.hamada.shimane.jp